

さらなる交流の絆を深めて

### 長崎県大村市で仙北市物産展

6月5日から7日、姉妹都市の長崎県大村市で仙北市物産展が開催されました。これは、毎年6月に大村公園で行われる花菖蒲まつりにあわせて開催されるもので、今年で12回目となります。大村市とは、戊辰戦争の縁で旧角館町が昭和54年に姉妹都市提携を締結。昨年は35周年記念式典を大村市で開催しました。初日はあいにくの雨模様となりましたが、2日目以降は天候も良くなり、仙北市の特産品は好評で大盛況となりました。



仙北市の特産品は大村市の皆さんや観光客に大人気。長蛇の列ができ、お目当ての品々を買い求めるお客さんであふれていました。

### 第38回民謡民舞秋田地区連合大会 藤原ミサ子社中が全国大会へ出場



「民舞の部」でみごと優勝した藤原ミサ子社中の皆さん。10月の全国大会での活躍が期待されます。

6月13日、第38回民謡民舞秋田地区連合大会（一般財団法人日本郷土芸能民謡協会主催）が秋田市民文化会館で開催されました。

当日は、藤原ミサ子社中から10人が出場し、秋田甚句を披露。堂々とした踊りが高く評価され、民舞の部で3年連続の優勝を果たしました。

今後は、10月16日から日本武道館（東京都）で行われる全国大会へ出場します。

思い出話に花が咲く

### 第29回東京田沢湖会総会

6月7日、ルポール麹町（東京都千代田区）を会場に、「第29回東京田沢湖会総会」が開催され、約80人が出席しました。総会では役員改選が行われ、これまで会長として長きにわたって尽力いただいた平鹿靖氏（生保内・下宿出身）が相談役となり、会長には佐藤高次氏（神代・小松出身）が新たに選任されました。会場では、仙北市産の野菜や山菜、漬物なども販売され、ふるさとの味を懐かしむ方々にぎわいを見せていました。



懇親会では出席者らが互いの近況や懐かしい思い出話に花を咲かせ、生保内節にあわせて踊り出すなど、大いに盛り上がりました。

角館ロータリークラブから角館小学校へ

### 通級指導教室活動助成金を贈呈

6月17日、角館ロータリークラブから角館小学校へ「通級指導教室」の活動を支援するために助成金が贈呈されました。通級指導教室とは様々な障がいを抱える児童が、自分の苦手なことや困っていることを克服するために、個別に合った学習方法を見つけ指導を行う教室です。角館ロータリークラブでは、この活動に対し、教材や教員などの支援を37年にわたって行っています。今後のさらなる支援を誓い、清水政伸会長が助成金を贈呈しました。



左から清水政伸会長、田口桂一郎角館小学校長、顧問の堅持夕子先生、佐々木紀子先生。

## 3人の国体選手



（写真左から）  
真崎 久雄 さん（田沢湖：仙北GGクラブ所属）  
秋元 ヒサ さん（西木町：西木町GG協会所属）  
加藤 武尚 さん（角館町：角館GG協会所属）

9月26日から和歌山県で開催される第70回国民体育大会（2015紀の国わかやま国体）の公開競技にグラウンド・ゴルフが登録され、加藤武尚さん、真崎久雄さん、秋元ヒサさんが秋田県の代表選手に決定しました。3人は昨年7月に大仙市太田町で行われた県代表の選考会を兼ねた大会に出場。約680人の参加者の中から見事上位の

成績を収め、秋田県代表選手として選ばれました。3人はいずれもグラウンド・ゴルフを始めてから10数年、真崎さんに至っては20年以上のキャリアの持ち主。芝や傾斜の状況で打法を変えるなどしながら腕を磨いてきました。年齢は70歳を超え、「国体とは無関係」と思っていたという真崎さんは「めった

### グラウンド・ゴルフ

昭和57年に鳥取県東伯郡泊村（現：湯梨浜町）の泊村教育委員会が中心になり考案されました。ゴルフのようにボールを打ち、ルールも簡単で、高度な技術を必要としないため、広く普及した生涯スポーツです。

仙北市内やその周辺でも多いときには2、3日おきに大会が行われているほど盛んで、会場は、健康づくりのほかにも、仲間との交流の場として賑わっています。

にあるようなことではない。今回このようなチャンスに巡り合えたので参加してみたい」と意気込んでいます。秋元さんは「選考会でたまたま上位になっただけ」と謙遜しましたが、家族からの強い勧めで参加を決意したそうです。「国体の賞状をもらってることが夢」と話す加藤さんは上位入賞を目指しています。「国体では秋田県チームのためにがんばりたい。そして、自分たちががんばることとでグラウンド・ゴルフの普及に繋がればうれしい」と真崎さん。選手団は男女各6人の計12人。公開競技であるグラウンド・ゴルフは9月19日・20日に先行開催されます。皆さんの活躍を期待します。



【仙北市入賞者】(敬称略)

第11回オープントーナメント武心会空手道選手権大会

◇中学1年男子重量級の部準優勝・佐々木竜生(角館中) ◇中学2・3年男子重量級の部優勝・田川礼(角館中) ◇一般女子の部準優勝・湯澤瑠奈(角館高) ◇一般上級(軽量級)の部優勝・木元美禪(大曲農業高) ◇一般上級(無差別級)の部優勝・田川颯(六郷高)

第9回東北ウエイト制ジュニア空手道選手権大会

◇幼年/年長(男女混合の部)3位・小山田輝(にこにこ保育園) ◇小学3年男子軽量級の部ベスト8賞・高橋諒真(西明寺小) ◇小学3年男子重量級の部3位・大岡正宗(生保内小) ◇小学4年男子軽量級の部準優勝・岩田晴(角館小) ◇小学6年男子軽量級の部準優勝・高橋慶多(西明寺小) ◇小学6年男子軽量級の部ベスト8賞・田牧勇我(角館小) ◇小学6年男子重量級の部3位・細川大雅(神代小)

6月7日、第11回オープントーナメント武心会実戦空手道選手権大会兼第9回東北ウエイト制ジュニア実戦空手道選手権大会(実戦空手道武心会主催)が角館中学校体育館で開催されました。震災復興チャリティー大会として行われた今大会には、東北5県と東京都から26団体の合計285人が出場しました。会場は終始熱気であふれ、真剣勝負の迫力に大きな歓声が飛び交っていました。



一般上級(軽量級)の部で優勝した木元美禪選手(左)

実戦空手道選手権大会で熱戦展開

迫力ある戦いに歓声響く



参加者は小雨が降る中、手分けしながらマリーゴールドの苗を植えました。花は7月下旬から咲きそろう、10月下旬まで楽しめます。

5月31日、国道105号(西木町室村)西荒井間約4.6キロ)沿いにマリーゴールドの苗5万9千本が植えられました。植栽を行ったのは、西明寺中学校の生徒や地元住民の皆さん。小雨が降る中、道路両脇の花壇に木の棒で、25センチ間隔に深さ10センチ程度の穴を開け、オレンジと黄色のマリーゴールドの苗を手際よく植えていきました。また、この日に合わせ花苗の販売イベント「花の市」も仙北市役所西木庁舎駐車場で開催され、様々な花の苗を買い求める人で賑わいました。

白寿のお祝い おめでとう ございます

このたび、白寿を迎えられた糸井ハルさん(西木町西明寺)に、仙北市からお祝いと花束が贈呈されました。



6月1日、糸井ハルさんが白寿を迎えました。おめでとうございます。

にしきのフラワーロード105

5万9千本を手際よく一斉植栽

仙北市身体障害者協会が地区の親睦を図る

第9回グラウンドゴルフ大会

6月11日、仙北市身体障害者協会(小杉英夫会長)主催による「第9回グラウンドゴルフ大会」が憩の森農村広場で開催されました。この大会は、市内3地区の会員の親睦を図るとともに、健康増進を目的に始められたものです。この日は青空の下、競技を楽しむにしていた約20人の会員が参加。会話を楽しみながら、はつらつプレーで心地よい汗を流しました。小杉会長は、今後も多く参加を呼びかけていきたいと話していました。



絶好のグラウンドゴルフ日和となり、参加者は和気あいあいとした雰囲気の中にも、真剣勝負でスコアを競い合っていました。

全国小学生ABCバドミントン大会をめざして

仙北市バドミントンjr.スポーツ少年団が活躍

6月7日、第16回全国小学生ABCバドミントン選手権秋田県予選大会が由利本荘市総合体育館で行われ、スポーツ少年団から次の5人が入賞しました。【入賞者】(敬称略) ◇男子Cグループ2年シングルス優勝・三浦剛貴(生保内小) ◇男子Bグループ3年シングルス3位・武藤佳輝(桧木内小) ◇男子Aグループ6年シングルス4位・三浦悠(生保内小) ◇女子Bグループ3年シングルス4位・加藤紗菜(生保内小) ◇女子Aグループ5年シングルス4位・武藤愛寧(桧木内小)



優勝した三浦剛貴くん(前列左から2番目)は8月14日から16日に熊本県で開催される第16回全国小学生ABCバドミントン大会に秋田県代表として出場します。

成功願い、心を込めて苗植える

田んぼアート田植え

6月4日、小松・東前郷地区で田んぼアート田植えが行われました。この事業は、秋田内陸線沿線の田んぼに、毎年テーマにちなんだ絵やキャラクターが浮かぶように苗を植えているものです。今年のテーマは「秋田」で、上桧木内地区の紙風船上げの田んぼアートに挑戦しました。当日は雨模様の中、地域住民や国際教養大学の学生、秋田内陸線の社員などおよそ70人が田んぼアートの完成と成功を願い、心を込めて苗を植えました。



一生懸命苗を植える参加者。見頃は7月から9月上旬頃までで、秋田内陸線の車窓からが一番きれいに見えるようです。

田沢湖駅前広場の活性化に一役

田沢湖駅前で花植え

6月14日、田沢湖駅前広場を活用する会「通称IIこまちの会(村上陽子会長)」による花植え作業が行われました。これは、田沢湖駅前に賑わいを創出し、活性化を図ることを目的に行われたものです。この日は、早朝から近隣住民約20人が参加し、ダリヤやペコニアなど数種類の花を手際よく花壇やプランターに植えました。こまちの会では、8月15日に無形民俗文化財を披露する「第1回田沢湖駅前広場祭り」も開催する予定です。



参加者は早朝から花壇やプランターに花を植え、田沢湖駅前は色とりどりで華やかな雰囲気生まれ変わりました。